SEPTEMBER 1, 1919. NO. 7111

The Japanese American News

大正八年九月一日（月）第七千百十一號

日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET,
SAN FRANCISCO, CALIFORNIA.
PHONE PROSPECT 238
ENTERED AT S. F. POST OFFICE
AS SECOND CLASS MATTER.
K. ASIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES
DAILY.....ONE YEAR.....$9.00
DAILY.....SIX MONTHS.....4.50
DAILY.....ONE MONTH.....85
SINGLE COPIES.....5 CENTS
BRANCHES
DENVER. SACRAMENTO.
FRESNO. STOCKTON.
LOS ANGELES. SAN JOSE.
NEW YORK. SALT LAKE.
OAKLAND. SEATTLE.
OGDEN. VACAVILLE.
PORTLAND. WATSONVILLE.

日米

日米の海軍

艦隊歓迎に際し

今朝金門湾に入るべき米國の新太平洋艦隊は、特に取り立てゝ言ふ程の大艦隊には非ざるも、戦前のものに比して遙かに優勢なるは勿論のこと、太平洋上に在る海軍としては、我が日本の艦隊を除けば之れに比敵すべきものの無し。濠洲、新西蘭土、印度及び南洋諸島を屬領として有する英國も、恐らく可なり有力なる艦隊を太平洋に派遣する事と豫想せらるゝも、今日に於ては未だ新編成發表せられ居らず太平洋上に領土を有するものとして此外に佛蘭西や和蘭やの諸國あれど、此等の諸國は其海軍に餘裕を有せざれば到底東方に有力なる艦隊を送る能はず。從つて近き將來に於て太平洋上の海軍は日英米三國艦隊の鼎立となり、日本は英米太平洋艦隊合同の勢力に比敵し得る海軍を有することを以て標準とするに至るべけん。現在に於て日本の海軍は振はざること夥しく、艦艇の數及び噸數に於て辛うじて英米に次ぐ第三位を占め居れど、急速なる米國海軍の發達、依然として世界の海洋を支配すと稱せらるゝ英國海軍に比し、到底比較にも何もなるものに非ず。八々艦隊三隊を以つて標準海軍力となすことに内決し居る模樣なれど、八々三隊どころか八々一隊の建設すら七八年來唱道し來りし末だ完成せざる程なれば前途甚だ遼遠なり。米國新太平洋艦隊は戦艦十隻、巡洋艦四隻を中堅とするものなれば大體に於て八々乃至八六艦隊の勢力と見積るを得べく、假りに英國が同樣の艦隊を太平洋に送るとせば之れ即八々乃至八六艦隊一隊となるが故に、兩艦隊に比敵するを爲めには八々二隊、乃至八六二隊を必要とす。尤も米國新太平洋艦隊の中には舊式艦少なからず、第一線配列として勘定し難きものあり、日本も同樣ものを第二線配列として計算せざれば今日既に八々艦隊以上を有するも、現も角も日本は陸軍の方面に大刪減を加へても海軍には層一層に注意を傾倒せざる可からず。但し吾人が然か感するは優勢なる米海軍が太平洋に現はれたるが爲めに非ず、米國が此艦隊を太平洋に廻はしたるは、何等他意あるに非ずして、單に歐洲大戦の結果、獨逸海軍は全滅し、英佛伊の海軍は別に大なる變化無きも、五年の大戦に國力疲弊して、此處十年や十五年は到底外に向ふ遑無き程民力の休養に迫られたる爲め、太西洋の防備に大なる餘裕を生じ、最早や其全艦隊を太西洋に配置する必要無くなりたることが第一の理由にて、之にアラスカより墨國境までの海岸線、布哇、比律賓等の海上領土等を保護する必要も加はりて新配置を爲したるものなれば、一部米人の思惟する如く日本に對する豫備的行爲なる艦隊を太平洋に派遣する事と豫想せるゝも、今日に於ては未だ新編成發表せられ居らず太平洋上に領土を有するものとして此外に佛蘭西や和蘭やの諸國あれど、此等の諸國は其海軍に餘裕を有せざれば到底東方に有力なる艦隊を送る能はず。從つて近き將來に於て太平洋上の海軍は日英米三國艦隊の鼎立となり、日本は英米太平洋艦隊合同の勢力に比敵し得る海軍を有することを以て標準とするに至るべけん。現在に於て日本の海軍は振はざること夥しく、艦艇の數及び噸數に於て辛うじて英米に次ぐ第三位を占め居れど、急速なる米國海軍の發達、依然として世界の海洋を支配すと稱せらるゝ英國海軍に比し、到底比較にも何もなるものに非ず。八々艦隊三隊を以つて標準海軍力となすことに内決し居る模樣なれど、八々三隊どころか八々一隊の建設すら七八年來唱道し來りし末だ完成せざる程なれば前途甚だ遼遠なり。米國新太平洋艦隊は戦艦十隻、巡洋艦四隻を中堅とするものなれば大體に於て八々乃至八六艦隊の勢力と見積るを得べく、假りに英國が同樣の艦隊を太平洋に送るとせば之れ即八々乃至八六艦隊一隊となるが故に、兩艦隊に比敵するを爲めには八々二隊、乃至八六二隊を必要とす。尤も米國新太平洋艦隊の中には舊式艦少なからず、第一線配列として勘定し難きものあり、日本も同樣ものを第二線配列として計算せざれば今日既に八々艦隊以上を有するも、現も角も日本は陸軍の方面に大刪減を加へても海軍には層一層に注意を傾倒せざる可からず。但し吾人が然か感するは優勢なる米海軍が太平洋に現はれたるが爲めに非ず、米國が此艦隊を太平洋に廻はしたるは、何等他意あるに非ずして、單に歐

米國内地諸電報（八月卅一日聯合通信）

●南部の黒白人種戦

△テネシー州の椿事—死傷多數

南部テネシー州ノックスヴイル市に於て白人と黒人との人種的爭鬪行はれ軍隊出動し多數の死傷者を出せる椿事あり

▲原因は黒人の白婦人殺害説

右椿事の原因は數日前何者かに殺害せられしノックスヴイルの白人モーリス・メース夫人殺害の嫌疑者として檢擧せられたる黒人某を白人の一團土曜日夜郡監獄に襲撃しリンチすべく其黒人を奪取することにて之れを原因として白人と黒人と爭鬪せり

▲軍隊出動—死傷者を續出

白人と黒人ノックスヴイル市内黒人部落にて市街戦を行ひ現場に出動せるテネシー國民軍機關銃を以て武裝黒人團に發砲せり市街戦は曜日未明迄繼續せられたり日曜日未明迄の報告に依れば白人側は中尉ベーン氏外數名の即死を出せり負傷者も少なからず（ノックスヴイル發）

●市俄古社會黨大會の混亂

急進派連中共産黨を組織

▲急進派連中共産黨を組織

市俄古市に開始せられたる米國全國社會主義者大會は穏和派と急進派との爭鬪にて一時中止せられたり穏和派は急進派を非難して無政府主義者と呼び急進派は穏和派を攻撃せり辯論戦は鐵拳戦に變り終に警官の出動を見たり急進派は警官隊に依つて會場外に撮み出されたり

▲急進派連中共産黨を組織

急進派は社會黨と分離して社會共産黨を組織すべく月曜日に市俄古にて發會式を擧げん因にアイ・ダブルユー・ダブルユーは之れに參加せず（市俄古發）

講和關係電報（八月卅一日聯合通信）

●講和會議進行遲々

頻々たる白黒衝突

數週間前に墺太利に交附さるべき答なりし聯合列國對墺太利講和條約の殘餘の條項は漸く來る一日曜日に交附さるゝ筈なりしが次ぎの對土耳其條約及び對勃牙利條約の議定より遲延せん講和會議の進行の緩漫なることは巴爾幹の弱小諸國が之れに直接利害關係ある强國と秘密に提携し種々なる要求を主張しつゝあるに原因すと稱せらる（巴里發）

●フューメ問題未だ解決せず

巴里有力新聞タムの報に依れば伊太利の大問題なるアドリアチック沿岸フューメ港處置問題は對墺太利講和條約にて解決せられず後日に延期せらるゝことゝなれり（巴里發）

●聯合軍フ港の秩序を維持

先日伊太利と佛軍との間の爭鬪ありしフューメ港は其後變動なく伊、佛、英、米陸海軍に依つて秩序維持せられつゝあり（フューメ港住民は聯合最高會議の同港處置順案を平靜なる態度を以て期待しつゝあり（フューメ發）

●パーシング將軍巴里出發

米軍司令官パーシング將軍は日曜夜プレストへ向け巴里を出發し九月一日濠船レヴイアチン號にてプレスト港を出帆し太國へ凱旋する筈紐育着は十二日頃ならん（巴里發）

●獨逸俘虜兵解放期切迫す

聯合列强よりの報知に依れば對獨講和條約は近日批准せられ有効となるべく從つて賠償委員は間もなく活動を開始し在佛英の獨逸俘虜も近々本國へ送還されん（巴里發）

露國關係電報（八月卅一日聯合通信）

●駐日米使調査終了

△日本へ向けオムスクを出發

西比利の情勢を調査しつゝありし駐日米國大使ローランシングは大使は「余の西比利視察の使命は終れり」と語れり大使は本國政府へ向けコルチアック政府を至急承認の必要ありと打電せり大使は數日中に日本へ向けオムスクを出發せん

●米軍司令官ウラル線視察

モーリス大使と同伴オムスクに來れる東部西比利米軍司令官グレーヴス將軍は西比利軍が歐露過激派軍の東進を阻止すべきオムスクの西方約二百哩のイシム河線を視察せり

▲オムスク政府外相の樂觀

オムスク政府外相ソーケーン氏の辭職説は否定せられたり同氏は駐日米國大使との會見に滿足せるものゝ如し同氏はコルチアック政府の前途を樂觀しつゝあり尚はオムスク政府の藏相ミハイロフ氏辭職し北京に於ける露國亞細亞銀行前總裁ホーヤー氏藏相となれり（オムスク十八日發延著）

●大英帝國の御心痛（下）

〔アフガニスタン印度を威嚇す 露國の過激派も印度を威嚇す〕

印度邊境のうち英國に於て最も恐れられて居た國は露國とアフガニスタンの兩國であります、中央亞細亞トルキスタンに於ける露國の鐵道布設地圖を見れば帝政時代の露國の

▼對印度野心を知ること出來ます、尤もトルキスタンは穀物、綿、煙草の產地であり動車を運轉し得べき良道路を設けましたトルキスタンに於ける露國の鐵道經營は單に軍事を目的とするとのみ云はれませんけれども大體に於て軍事を目的として布設されたものであります獅子の英國は熊の露國の印度

▼侵略を恐れて一九〇七年に英露條約を結び露國の熊がアフガニスタンを通過して崩雪下しに印度に侵入するを防ぐことにしました、英國はうれでも安心し得ずして印度河上流の山路に巨大の費を投じて堅固なる要塞を築き其要塞と印度內地重要地との間に

▼鐵道及び自由に軍用自動車を運轉し得べき良道路を設ける事を豫期し得ずしてアフガニスタンが印度の敵である露國や獨逸等と特殊條約を締結することを防ぐためにアフガニスタンの

▼王樣即ちアミールに毎年十二萬磅を献上しました、英國は印度侵略の機會を待たが不幸にも本年二月

▼暗殺されました、ハビブラー王沒後王弟と第一王子とは王位を爭つたが何れも失敗し王位は聰明穀なる第三王子アマルラーの所有に歸しました、アマルラーは即位後印度侵略準備を行ひ去る五月九日印度侵略を開始しました五月九日印度侵略は

▼印度軍のアフガニスタン威嚇を口實としアフガニスタンの獨立と回々教徒の神聖同盟とを標榜して英國に宣戰し大軍を國境に派遣し數ケ所に於て國境を突破し英軍を惱しましたアフガニスタン王は印度侵略は印度西北方國境の安全の爲めに莫大な保險料を拂つたのであります、アフガニスタン王ハビブラーは歐洲戰亂開始後英國と獨逸とを巧みに操縱しつゝ印度侵略の機會を待たが不幸にも本年二月

▼暗殺されました、ハビブラー王沒後王弟と第一王子とは王位を爭つたが何れも失敗し王位は聰明穀なる第三王子アマルラーの所有に歸しました、アマルラーは即位後印度侵略準備を行ひ去る五月九日印度侵略を開始しました五月九日印度侵略は

▼印度軍のアフガニスタン威嚇を口實としアフガニスタンの獨立と回々教徒の神聖同盟とを標榜して英國に宣戰し大軍を國境に派遣し數ケ所に於て國境を突破し英軍を惱しましたアフガニスタン王は印度侵略は

▼過激派始と同時に露國首領レーニンやトロツキー等と文通し露國過激派政府とアフガニスタンとの接近を計りましたレーニンは去る五月廿日にアフガニスタン王に『四月七日附の御手紙拜見、露國過激派政府は弱小民族の獨立運動を援助します、アフガニスタンに

▼同情を表します、印度民衆が英國の專制政府より解放されるゝことを希望します、露國過激派政府は印度民衆の獨立運動を喜んで援助します』と云つた意味の無線電信をモスクーリメシシントに送り之れをアフガニスタンの首府カブールに轉送しました、去る八月八日の會談電報は『英國とアフガニスタンとの誤解和條約破棄せり』と報じました、電報簡單にして誤解條件を知ることが出來ませんが英國は屈辱的誤解を結んだことを察せられます、アフガニスタンの新王の第一回印度侵略は終つたが近いうちに第二回侵略が行はれるだらうとのことです

▼過激派此際最も注目さるべきことは露國過激派軍の中央征服を露國過激派とアフガニスタンとの提携であります、ウラル山脈でコルチアック軍を擊破した過激派軍はトルキスタンとアフガニスタンとの國境に近き鐵道要市メルヴを占領し『將に亞細亞の女王とは云はれ』印度の目と呼ばるゝ

▼亞細亞

▼戰略上表します、印度人民は英國の專制政府より解放されるゝことを希望します、露國過激派政府は印度民衆の獨立運動を援助します

▼同情を表します、印度人民は英國の專制政府より解放されるゝことを希望します、露國過激派政府は印度民衆の獨立運動を援助します

▼戰略上最も重要なヘラアフガニスタンの常備軍は七萬五千名であるが百萬の兵を得ることは困難であります、アフガニスタンの兵は

▼砲兵工廠があります、アフガニスタンの首府カブールに機關銃を製作し得る近代式

▼侵略を恐れて一九〇七年に英露條約を結び露國の熊がアフガニスタンを通過して崩雪下しに印度に侵入するを防ぐことにしました、英國はうれでも安心し得ずして印度河上流の山路に巨大の費を投じて堅固なる要塞を築き其要塞と印度內地重要地との間に

▼鐵道及び自由に軍用自動車を運轉し得べき良道路を設ける事を豫期し得ずしてアフガニスタンが印度の敵である露國や獨逸等と特殊條約を締結することを防ぐためにアフガニスタンの

▼王樣即ちアミールに毎年十二萬磅を献上しました、英國は印度侵略の機會を待たが不幸にも本年二月

▼暗殺されました、ハビブラー王沒後王弟と第一王子とは王位を爭つたが何れも失敗し王位は聰明穀なる第三王子アマルラーの所有に歸しました、アマルラーは即位後印度侵略準備を行ひ去る五月九日印度侵略を開始しました五月九日印度侵略は

▼印度軍のアフガニスタン威嚇を口實としアフガニスタンの獨立と回々教徒の神聖同盟とを標榜して英國に宣戰し大軍を國境に派遣し數ケ所に於て國境を突破し英軍を惱しましたアフガニスタン王は印度侵略は

●西比利軍一般市民に宣言

コルチアック軍參謀本部はコルチアック軍將兵及び一般西比利市民に次の如き宣言書を發したり『コルチアック提督麾下の我軍は立憲議會を機關として發表せらるべき民衆の意志に一致する民主主義の綱領を基礎とする全露自由獨立政府を建設すべく奮鬪しつゝあり

▲過激派を擊滅せんと聲明

『露國民は第一回民主議會を破壞せる過激派の罪惡を忘却せず吾人は露國の爲め露國民衆の爲め露國民衆の存立と幸福との爲めに奮鬪しつゝあり吾人は敵を征服せん吾人の勝利は露國の復活を意味するものなり』（オムスク發）

●過激派軍虐殺掠奪

△過激派の支那人傭兵最も兇暴

ウラル山西ベルム縣廳所在地エカテリンブルグよりオムスクに避難せる人々の談に依れば過激派軍はオムスク軍をエカテリンブルグより撤退之れを占領せる際同市及び其附近の村落にて住民約二萬人を虐殺且つ掠奪を行ひたり過激派軍中洪牙利人軍及び傭兵なる支那人軍最も兇暴なり（オムスク發）

●北露遠征英軍善戰し勝利

北露アルハンゲル南方の非過激派露軍は二百名の濠洲兵と共に飛行隊の爆彈戦の後に歩兵の密集突擊を行ひエムツア町を占領し過激派兵三百五十名を捕獲せり（アルハンゲル發）

ワシントン電報（八月卅一日聯合通信）

●米國陸軍新擴張案

△小學校にて軍事訓練を施す案

米國國民軍協會は米國國防同盟を通じてステートメントを發し先日議會に提出されたる十九歳の壯丁に三ケ月間の軍事訓練を施さんとする案と異なれる一種の陸軍擴張案を全國民に提供せり其新國防案の內容大體左の如し

▲每年少年五十萬人を訓練

全國各小學校は十四歳の男子學童に兵式教練を授け小學卒業後二ケ月間野外訓練を施し次に二ケ年九ケ月の現役に服せしめ其後三ケ年間豫備兵たらしむ右の壯丁軍を護國軍と呼び卅個師團を設け陸軍卿の指揮下に置く

▲六ケ年間に兵三百萬人養成

右の制度若し實施せらるれば每年約五十萬の青年軍事訓練を受くべく六ケ年間に現役兵約百五十萬人豫備兵約百五十萬人を得べく除隊されし大戦參加將校は右護國軍團の將校として採用せらるゝ筈なり因に右は一種の意見に過ぎず

●弱小民族希望聽取を繼續

愛蘭系米人の希望を聽取せる米國議會上院外交委員會は一日より引續き弱小諸民族の希望を聽取すべく尚はフォール氏提出の講和條約より勞働關係條項を削除するの決議案をも採決する筈なるがフォール氏案は成立覺束なきものゝ如し

●佛國次期大統領

佛國にて次期大統領の人物々色々せられつゝあるが現大統領ポアンカレー氏は立候補に野心なき旨公表せり因に首相クレマンソー氏多分逐鹿裡の人たるべしと豫想せらる（巴里發）

●英國經濟回復策

倫敦商業會議所は對米爲替相場下落回復に就き協議中の處其結果人工的調節を歎め國家經濟の爲め努力する外なしと（倫敦發）

●獨皇子亡命

前獨帝子息の一人たる普魯西のヨアキム公は伊太利カスタニオラに有名なるフアヴオリタ莊園と呼ばるゝ由緒ある邸宅を八萬弗にて購入せりと（羅馬發）

●婦人市長の當選

チユック・スラヴ國ビルゼンに近きヴエドミツ市にて市長の選擧をなせる結果婦人の當選を見たるが右は歐洲に於ける婦人市長の嚆矢なりと（ボヘミヤ・プラーハ發）

●米軍除隊數

米國陸軍省の報告に依れば八月廿六日迄海軍出征米軍の九割七分、內地兵の七割九分除隊を了したり同日歐洲殘留兵數は六萬五千九百十三名內地兵卅二萬四千名在西比利軍八千五百名に休戦後採用されし義勇兵は十萬七千六百九十四名にて內三千六百五十七名は交代兵として西比利へ派遣さるゝ筈なり（華府）

●米諾の無線通話

諾威ベルゲンよりの報告に依れば同國政府無線電話所に米國沿岸某局より通話を受けたるも言葉は明瞭ならず但し信號は至つて明確なりしと云ふ（諾威クリスチアニヤ發）

●秘露外交界驚愕

米國大統領が秘露大統領レダイナ氏の政府を假政府と承認せる事は同國の政治外交界を驚かしたり（智利サンチアゴ發）

THE SUMITOMO BANK, LTD.
(COMMERCIAL)
315-319 California St., San Francisco, Calif.
營業種類 本國定期預金（年五分五厘）
本國特別小口當座預金（目下年五分五厘）
是は割賦金定めず何時にても御引出しが出來又利息は每年當初にて元金に組入れますから書替への面倒なき御便利の預金です
本國通知預金（目下日歩壹錢五厘）
株式會社住友銀行
社長 男爵 住友吉左衛門
大阪市東區北濱五丁目
外國爲替手形賣買、取立、信用狀發行、貸附、其他
支店 日本內地及海外枢要の處に三十六ケ所あり
桑港支店桑港カリホルニア街三一五—三一九
御用不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.
415-429 Sansome St., San Francisco, Cal.
P. O. Box 2210 Tel. Kearny 1396

藥局
公認 日本ドラグストア
桑港ポスト街一六九〇電ツエスト一八六
NIPPON DRUG CO.
1600 Post St., San Francisco.
藥品目錄無代贈呈

桑港出發期十月十七日コレヤ九及十一月八日天洋丸
觀光團員募集 山口屋旅館
37 Jackson St., S. F., Cal. 電話カーネー二四八七

本邦取組先▼横濱、東京、京都、大阪、神戸、長崎、廣島、岡山、尾の道、柳井、和歌山、田邊、新宮、其他、松山、高松、久賀、呉、秋田市、下の關、門司、福岡、久留米、名古屋、靜岡、甲府、福島、若松、其他
送金 手形 貸附割引 鄉里送金 無手數料最近便にて發送
横濱正金銀行桑港支店

本店通知 定期 六ケ月以上三ケ年 日歩壹錢壹厘
支店 定期 一ケ年 年五分五厘
金預 特別 十ケ年迄 年五分五厘
貸附割引 鄉里送金 外國爲替事務一切
無手數料最近便にて發送

日本行汽船切符御申込に應ず
日本御料理 小川ホテル
桑港カリホルニア街六一二 電話カネー一八一六

桑港パイン街五五一 551 Pine St., S. F. Cal.
帝國ホテル
（電話）ガーフイルド二一八一
日本行汽船切符販賣

高橋五郎 心靈哲學の現狀 一、四〇
山脇房子 婦人の日常生活 一、六〇
中村星湖 失はれた指環 一、三〇
田山花袋 河そひの春 一、七〇
新渡戸稻造 米國建國史要 一、六〇
六皮肉文集 一、〇〇
浪

青木大成堂
1601 Geary St.,
Tel. West 5361
San Francisco, Cal.

支店開業
時節柄多忙 開業早々で大多忙 多忙 多忙
本店も支店も
寫眞愛好家の多忙時期
イーストマンコダックアンスコキヤメラ各種レンズ並に附屬品
代理店 瑞穗商會
本店 桑港ポスト街一六三九 電話ツエスト一六九四
支店 同グラントアベニュー 五四〇三四 電話ドゴラス五〇三四

小說より以上に面白い
英語獨習書、見よ忽ち四版出來
長谷川康先生新著
時事應用 活きた英語獨習
實業之日本社發行
定價金一弗五十仙
一字覺えて三所に、三字覺えて十所に、十句覺えて百ヶ所に、すぐ應用の出來る、最も早い英語獨習上達書

北米の五車堂
1698 Post St., S. F. Cal.

1919

◇日米合資事業の相談に

＝具體的の日米提携は問題解決の捷徑＝

米國で排日の眞情日本で餘り知られず＝

◆澁澤榮一男の慫慂に基きて◆

加藤辰彌氏談

先年渡米實業團に加つて渋く米國を巡遊し到る所で多くの知名有力の士と知己になつて歸つた加藤辰彌氏其後永らく官海を歴遊し一時南滿鐵道にも入つて敏腕を揮ひ最近南滿鑛業會社の重役となつて滿洲の產業に活躍してゐたが今度澁澤男爵等の慫慂に依り日支滿鮮及び米大陸に於て米人の實業家と提携して諸種の合資事業を企劃すべく渡米、過般來パレス・ホテルに滞在して當市に於ける有らゆる有力者と往復し頻りに其計畫實行の端緒を開いてゐたが昨夜一先づ北方經由東部諸市を見舞ひ米國中の有力者と會見すべくボートランド發途に臨んで往訪の記者に語つて曰く

▼今度の渡米は金く常に日米問題の解決に寢食を忘れて居られる澁澤男爵の慫慂に依り日米實業家の合資提携を實現せんが爲めに在るので男爵始め日本朝野の有識者は昨今支那問題及び移民問題で日米間の國交が稍もすれば脅かされんとし時には甚だ險惡になりさうなので大に之れを憂へて日本は今日どの方面から見ても

▼米國と事を

ならぬ飽くまで隱忍し凡て米國を好意に解し若し誤解されば之れを解くべくに、努めて眞意を諒解せしめて以て之れを善友として相提携して行かねばならぬ、今度支那問題で米國の一部人士が日本に對し敵愾からず惡感を持つて

▼反日の氣勢を高めてゐるのも畢竟米人が支那滿洲に於ける日本の眞意が解らぬから で之れを徹底的に解らせやうと思つたら、どうしても當國の資本家を携へ行つて我れと合同して彼の地で事業をやり日本の眞意を示すより外はない、イヤ獨り彼の地卽ち

▼支那滿洲と

云はず米國內に於ても墨國でも南米でもどこでも米人と合資提携して事業を企劃さへすれば必ず誤解なんかを招く氣遣ひはない、此見地から自分は太平洋沿岸の重要市及び東部諸市別けて市俄古、紐育等の有力な實業家等とよく相談して

▼其實現を計らうと思つて來たので今までは宴會上の演說變歇で事足れりとして惟つてゐたのが向後は之れを以て足れりとせず愈々具體的に事を進めて行かうといふのである、自分は既に右に說き數箇の具體案をも持ち若し米人にして我が提案に應じ假りに

▼五千萬弗を

出資せんといへば我れも亦た貧乏ながら同じく五千萬弗を提供して親しく利益共分のつもりでやつて行き度いつもりである、滿洲に於て

▼其實現を計らうと思つて來たので今までは宴會上の演說變歇で事足れりとして惟つてゐたのが向後は之れを以て足れりとせず愈々具體的に事を進めて行かうといふのである、自分は既に右に說き數箇の具體案をも持ち若し米人にして我が提案に應じ假りに

▼五千萬弗を

出資せんといへば我れも亦た貧乏ながら同じく五千萬弗を提供して親しく利益共分のつもりでやつて行き度いつもりである、滿洲に於て相談して

◆南加漁村の立退命令

本年末サンピドロ方面に移轉

▲ポート・ロスアンゼルスは全滅か

▲邦人漁業發祥地の棧橋取壊さる

南加のポート・ロスアンゼルスは全滅か と云へば一度當地に遊びたる人の誰れも熟知し居る有名なる場所にてサンピードロ港の未だ港ならざりし以前は羅府附近に於ける良港として定期船の寄港せるあり且つ棧橋は一哩に亘る長さにて太平洋沿岸唯一の稱あり し位にて棧橋上エス・ピー鐵道會社の

▲鐵道敷設　せられ運輸に便せられ居りしも一度アンピードロ港の海運業者に觀められるや一時に無用の長物たるの觀あり爾來春秋共に十數年徒らに風雨に曝さる事となりしも幸に同胞漁業家の同處に呱々の聲を擧げ漸次發展沿岸中稀れに見るの漁村を建設し南加漁業の今日あるの起源地たり船舶用の棧橋は同胞漁業家の

▲魚類揚陸　用に使用され漸く其影を止め居りし次第なるが既に同棧橋も年月を經るに從ひ腐朽して使用危險となり數年前約三分の一を取壊したるが之れが所有者たるエス・ピー鐵道會社に於ても今後多大の費用を投じ修繕するも之れを補ふに足る利益を見る能はずして全然同棧橋を

▲十月より　取壊しに着手し同時に同棧橋に通ずる電車交通の便をも中止し線路を夫取り壊は方針に決し此の旨同地一帯を監督し居るミラー氏迄通知し置きたるものなりとの事なりしも監督は自己の利益上日本人漁業家に對しては同

▲立退命令　を秘し置きたるものなるに去る八月二十二日附を以て至極簡單なる通知に接したる漁業家は餘りの突然なるに又た棧橋なくしては捕漁の揚陸出來ず漁業一般に對し致命的なる打撃なるを計畫し既に工事に着手したが財政の

▲鐵道敷設　せられ運輸に便せられ居りしも一度アンピードロ港の海運業者に觀められるや一時に無用の長物たるの觀あり爾來春秋共に十數年徒らに風雨に曝さる事となりしも幸に同胞漁業家の同處に呱々の聲を擧げ漸次發展沿岸中稀れに見るの漁村を建設し南加漁業の今日あるの起源地たり船舶用の棧橋は同胞漁業家の用に使用され漸く其影を止め居りし次第なるが既に同棧橋も年月を經るに從ひ腐朽して使用危險となり數年前約三分の一を取壊したるが之れが所有者たるエス・ピー鐵道會社に於ても今後多大の費用を投じ修繕するも之れを補ふに足る利益を見る能はずして全然同棧橋を

▲魚類揚陸　用に使用され漸く其影を止め居りし次第なるが既に同棧橋も年月を經るに從ひ腐朽して使用危險となり數年前約三分の一を取壊したるが之れが所有者たるエス・ピー鐵道會社に於ても今後多大の費用を投じ修繕するも之れを補ふに足る利益を見る能はずして全然同棧橋を

▲下水拔き　設備なく不衛生なりとの理由の許に棧橋取壊はしと同時に漁村立退きを命ずるや一時に内定し居り如何に鐵道會社にて今年一杯を延期するも衛生局としては便所の改善を計らざる以上默認出來ずとて右代表者は充分の改善を施すを約し四月同地の羅府市に合併されたる當時より同胞漁村の

▲立退命令　を秘し置きたるものなるに去る八月二十二日附を以て至極簡單なる通知に接したる漁業家は餘りの突然なるに又た棧橋なくしては捕漁の揚陸出來ず漁業一般に對し致命的なる打撃なるを計畫し既に工事に着手したが財政の

▲下水拔き　設備なく不衛生なりとの理由の許に棧橋取壊はしと同時に漁村立退きを命ずるや一時に内定し居り如何に鐵道會社にて今年一杯を延期するも衛生局としては便所の改善を計らざる以上默認出來ずとて右代表者は充分の改善を施すを約し四月同地の羅府市に合併されたる當時より同胞漁村の

▲事情を聽　取したる結果は前記の如く時日頗る切迫し居る事判明せるも同胞漁村は先年火災に罹りたる際各自多大の經費を以て各般の設備をなせるなる事情あるより前記三氏は種々交渉し漸く今年十二月まで現狀維持に約束纏まりたるも今年四月同地の羅府市に合併されたる當時より同胞漁村の

▲事情を聽　取したる結果は前記の如く時日頗る切迫し居る事判明せるも同胞漁村は先年火災に罹りたる際各自多大の經費を以て各般の設備をなせるなる事情あるより前記三氏は種々交渉し漸く今年十二月まで現狀維持に約束纏まりたるも今年四月同地の羅府市に合併されたる當時より同胞漁村の

●同盟會長の大々的氣焔

▲米國は俺等が背負ふ

桑港印刷業者同盟會長トラシー氏は米國ユニオンの會員は既に四百萬でこは日に〳〵增加してゐると云ひ「ユニオンに屬する一般勞働者の責任に就き我々の目的は勞働界の不正不義を去つて最も健全なる市民を養ふ事にある產業の發達も此上に立たねば駄目だ故に會員として受入れる時は人物の鑑識には大に努めてゐる兎も角米國將來の進歩には何者をも要せないユニオンの會員があれば足りる」と云て大氣焔をあげてゐる

●明日の行列

▲行進順序發表さる

明二日擧行さる可き戰時活動婦人デー大行列に關し行列委員長なる陸軍大佐ムラリー氏より發表せる處に依れば當日の順序は市長、海軍卿、知事、艦隊の諸高級將校を乘せる自動車隊を最初に海陸軍人、同隊備軍人團體軍人の父兄親族南北戰爭、米西戰爭其他對外國戰の從軍々人等の行列ある筈なるが艦隊より は五千名の水兵上陸參加す可く又行列參加者は午後一時半迄に指定の場所に參集す可しと、因みに外國人參加者の順序に就いては判明せずと

◆密集の弊

上町邦人街に

■一軒の家に四組五組の夫婦者■最も緊要なる生活樣式の改良

◆喜劇洗濯屋

桑港上町日本人居住區域の中心はゲリー街の衰退と共に數年前迄よりポスト街に移り日本人の同街を中心にして益々密集する傾向が著しく警察などでは此の方面を呼ぶに

▲大和コロニー　とか或ひはピラトタウンとか云ふ類ある有難からぬ名稱を附してゐるとの事其れに就いて某識者は語るやう「所謂日本人街を離れて市内の他の方面に住所を求めるにも日本人は容易に住所を得る事が困難で、勢ひ日本人の同胞は今少しく生活の樣式を改善する必要あるので

▲ポスト街附近　の如き甚だしき處に一軒の家に四組五組の夫婦と子供等を合して二十何人と云ふ大人數が住んでゐる處も少くない、其れには無論經濟上の原因もあらうが然し住居に斯かる人數が住んでゐる處もあるので

▲ポスト街附近　の如き甚だしき處に一軒の家に四組五組の夫婦と子供等を合して二十何人と云ふ大人數が住んでゐる處も少くない、其れには無論經濟上の原因もあらうが然し住居に斯かる人數が住んでゐる處もあるので

▲子供等の手を　曳いた妻君が何十弗もする毛皮や十何弗の帽子や靴で街上を練り歩く奇觀をよく見受けるが餘り見よいものではない、之れは極く最近の出來事だが同所附近に住んでゐる一米人が或る日日本人の家庭へ大きな

▲洗濯物の包を　下げて這入つて來て洗濯を賴むと云ふ夫婦と子供等を合して二十何人と云ふ大人數が住んでゐる處も少くない、其れには無論經濟上の原因もあらうが然し住居に斯かる人數が住んでゐる處もあるので

▲ポスト街附近　の如き甚だしき處に一軒の家に四組五組の夫婦と子供等を合して二十何人と云ふ大人數が住んでゐる處も少くない、其れには無論經濟上の原因もあらうが然し住居に斯かる人數が住んでゐる處もあるので

▲洗濯物の包を　下げて這入つて來て洗濯を賴むと云ふ夫婦と子供等を合して二十何人と云ふ大人數が住んでゐる處も少くない、其れには無論經濟上の原因もあらうが然し住居に斯かる人數が住んでゐる處もあるので

▲米人は其の家　庭をついに多かつたのを見た

▲海軍萬歲の　世の中だつたがられでも流石に商賣柄でパレス・ホテルはあの大きな淺い色の建築物の前に色樣々の聯合

▲米國旗に包　まれた見物人の中に滿載されたマーケット街は普通なれば日曜の人足も少なきに拘らず裝飾見物の車や人で可成の賑はしさを見せてゐた

▲ユー・エス　ネヴキーの文席が既に築かれて附近を守る查公の話に依ると道路は昨夕頃から掃き清められて今夕刻とも雖ども明日の婦人デー行列を當て込みに無數の空箱がワゴンやトラックで滿載されて來るとの事にて日本人の同胞は今少しく生活の樣式を改善する必要あるとの事なるが現場より見て盜賊は多分

◆帝國平原に新鐵道敷設

▲年末に竣成

■讃泥港よりアリゾナへ■

日本人農業家の奮鬪に依つて米國での主要農產地の一つとなつた南加帝國平原には目下の處エス・ピー線の要部を貫通してゐる許りで只さへ農產出荷期には多忙を

▲極める　同平原の貨物輸送に非常な不便を感じてゐるが數年來サンデーゴより平原を貫通してサンピトロ港方面に移轉するに足る破天荒の鐵筋コンクリートで此の一本の電柱だけが約廿五萬圓を要する最上部は四呎

●帝國平原に新鐵道敷設

▲年末に竣成

■讃泥港よりアリゾナへ■

日本人農業家の奮鬪に依つて米國での主要農產地の一つとなつた南加帝國平原には目下の處エス・ピー線の要部を貫通してゐる許りで只さへ農產出荷期には多忙を

▲極める　同平原の貨物輸送に非常な不便を感じてゐるが數年來サンデーゴより平原を貫通してサンピトロ港方面に移轉するに足る破天荒の鐵筋コンクリートで此の一本の電柱だけが約廿五萬圓を要する最上部は四呎

▲棧橋の取　拂ひは漁村に於て引受け立退き命令を延期し貰ふ事とし引取りた由なるが

▲棧橋の取　拂ひは漁村に於て引受け立退き命令を延期し貰ふ事とし引取りた由なるが

●新鐵道敷設

▲年末に竣成

■讃泥港よりアリゾナへ■

日本人農業家の奮鬪に依つて米國での主要農產地の一つとなつた南加帝國平原には目下の處エス・ピー線の要部を貫通してゐる許りで只さへ農產出荷期には多忙を

▲極める　同平原の貨物輸送に非常な不便を感じてゐるが數年來サンデーゴより平原を貫通してサンピトロ港方面に移轉するに足る破天荒の鐵筋コンクリートで此の一本の電柱だけが約廿五萬圓を要する最上部は四呎

▲基礎工事は　直徑九十呎の廣さで地盤以下に十二呎を掘り下げ其の上に築かる〻六百六十尺の主柱は實に世界を驚倒するに足る破天荒の鐵筋コンクリートで此の一本の電柱だけが約廿五萬圓を要する最上部は四呎

▲基礎工事は　直徑九十呎の廣さで地盤以下に十二呎を掘り下げ其の上に築かる〻六百六十尺の主柱は實に世界を驚倒するに足る破天荒の鐵筋コンクリートで此の一本の電柱だけが約廿五萬圓を要する最上部は四呎

▲十月より　取壊しに着手し同時に同棧橋に通ずる電車交通の便をも中止し線路を夫取り壊は方針に決し此の旨同地一帯を監督し居るミラー氏迄通知し置きたるものなりとの事なりしも監督は自己の利益上日本人漁業家に對しては同

▲立退命令　を秘し置きたるものなるに去る八月二十二日附を以て至極簡單なる通知に接したる漁業家は餘りの突然なるに又た棧橋なくしては捕漁の揚陸出來ず漁業一般に對し致命的なる打撃なるを計畫し既に工事に着手したが財政の

◆無線電信

桑港と福島縣が兩國の基點

破天荒な日米間の通信機關

▼布哇中繼は能力試驗の結果で決定▲

過般の天祥丸で來桑した前遞信次官内田嘉吉氏が日米合同の海底電信設置に就いて大體沿岸地方の米國實業家の意響を纏め更に昨今東都に在つて頻りに米國官民の贊助を慫慂してゐるが日本政府では斯うした民間事業の發展に滿足せず此際年來の計畫であつた日米間に於ける

▲無線電信同　の完成を急ぎつゝあり昨今漸く基礎工事が竣工したと云ふ事である日本の基點は『相馬流山』の本場で知られ野放れの馬追ひの有名な福島縣原之町から東の方十二町桑の木が青々と茂つてゐる雲雀ヶ原の中央に建設中である

▲基礎工事は　直徑九十呎の廣さで地盤以下に十二呎を掘り下げ其の上に築かる〻六百六十尺の主柱は實に世界を驚倒するに足る破天荒の鐵筋コンクリートで此の一本の電柱だけが約廿五萬圓を要する最上部は四呎

▲無線電信同　の完成を急ぎつゝあり昨今漸く基礎工事が竣工したと云ふ事である日本の基點は『相馬流山』の本場で知られ野放れの馬追ひの有名な福島縣原之町から東の方十二町桑の木が青々と茂つてゐる雲雀ヶ原の中央に建設中である

▲基礎工事は　直徑九十呎の廣さで地盤以下に十二呎を掘り下げ其の上に築かる〻六百六十尺の主柱は實に世界を驚倒するに足る破天荒の鐵筋コンクリートで此の一本の電柱だけが約廿五萬圓を要する最上部は四呎

▲米國の基點　は勿論桑港が完成する筈である

▲米國の基點　は勿論桑港がであつて直接通話を爲す計畫で既に兩國間に交渉が圓滿に取定められてゐる落成竣工の上は技術上の能力を試驗した結果場合に依つては中繼所を設けるかも知れぬ主柱を中心として副柱で取圍んだ面積が

▲約十八萬坪　此の原之町を受信局と定め更に此處より山傳ひに八里を距てた富岡と云小村の小松ケ丘に米國に對する發信局が設けられ四百キロワットの電力を通はせると云ふ事で

▼布哇中繼は能力試驗の結果で決定▲

過般の天祥丸で來桑した前遞信次官内田嘉吉氏が日米合同の海底電信設置に就いて大體沿岸地方の米國實業家の意響を纏め更に昨今東都に在つて頻りに米國官民の贊助を慫慂してゐるが日本政府では斯うした民間事業の發展に滿足せず此際年來の計畫であつた日米間に於ける

▲無線電信同　の完成を急ぎつゝあり昨今漸く基礎工事が竣工したと云ふ事である日本の基點は『相馬流山』の本場で知られ野放れの馬追ひの有名な福島縣原之町から東の方十二町桑の木が青々と茂つてゐる雲雀ヶ原の中央に建設中である

▲基礎工事は　直徑九十呎の廣さで地盤以下に十二呎を掘り下げ其の上に築かる〻六百六十尺の主柱は實に世界を驚倒するに足る破天荒の鐵筋コンクリートで此の一本の電柱だけが約廿五萬圓を要する最上部は四呎

▲米國の基點　は勿論桑港が完成する筈である

▲米國の基點　は勿論桑港がであつて直接通話を爲す計畫で既に兩國間に交渉が圓滿に取定められてゐる落成竣工の上は技術上の能力を試驗した結果場合に依つては中繼所を設けるかも知れぬ主柱を中心として副柱で取圍んだ面積が

▲約十八萬坪　此の原之町を受信局と定め更に此處より山傳ひに八里を距てた富岡と云小村の小松ケ丘に米國に對する發信局が設けられ四百キロワットの電力を通はせると云ふ事で

▲布哇中繼は能力試驗の結果で決定▲

過般の天祥丸で來桑した前遞信次官内田嘉吉氏が日米合同の海底電信設置に就いて大體沿岸地方の米國實業家の意響を纏め更に昨今東都に在つて頻りに米國官民の贊助を慫慂してゐるが日本政府では斯うした民間事業の發展に滿足せず此際年來の計畫であつた日米間に於ける

▲無線電信同　の完成を急ぎつゝあり昨今漸く基礎工事が竣工したと云ふ事である日本の基點は『相馬流山』の本場で知られ野放れの馬追ひの有名な福島縣原之町から東の方十二町桑の木が青々と茂つてゐる雲雀ヶ原の中央に建設中である

▲基礎工事は　直徑九十呎の廣さで地盤以下に十二呎を掘り下げ其の上に築かる〻六百六十尺の主柱は實に世界を驚倒するに足る破天荒の鐵筋コンクリートで此の一本の電柱だけが約廿五萬圓を要する最上部は四呎

▲米國の基點　は勿論桑港が完成する筈である

▲米國の基點　は勿論桑港がであつて直接通話を爲す計畫で既に兩國間に交渉が圓滿に取定められてゐる落成竣工の上は技術上の能力を試驗した結果場合に依つては中繼所を設けるかも知れぬ主柱を中心として副柱で取圍んだ面積が

▲約十八萬坪　此の原之町を受信局と定め更に此處より山傳ひに八里を距てた富岡と云小村の小松ケ丘に米國に對する發信局が設けられ四百キロワットの電力を通はせると云ふ事で

寒木立（八）

▲肺炎に變じて

本篇の主人公江木た勝の死後に就いてよく知つてゐた常さんなんかに居る日本人の男には却て手は澤山ありませうが亞米利加で亞米利加の家では弓子さんに大層狽ですものね、で全く籠の鳥で苦しみ通したた勝さんは丁度去年の八月でしたつけ、當時紙

判らずね、それに何方を向いても知らぬ人許り

◇それにね、若し　お勝さんが堪ね◇

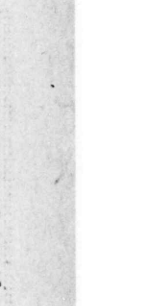
られぬので家出でもすりや、そりや若い獨身の女ですもの拾ひ

は記者に向つて斯う語つた「吉井さんの家では弓子さんに大層狽でもすりや、そりや若い獨身の女ですもの拾ひ

◇それに勝氣と來　てゐるんでせう◇

ですから何んなつらい事があつても凝つと歯を喰ひしばつて我慢をしてゐる爲めとヒステリーが嵩じた弓子さんは結局うれをよい事にして益々肝癪玉をふつつけて行くんです、幾らつらいと云つても亞米利加で此の西も東も

◇それにね、若し　お勝さんが堪ね



◇文藝の意義と移民地文藝

仁科愛村

藝術を發生學的に研究したことのある人々は、藝術の起原に於ては專ら功利に依ってのみ創造せられたことを知るであらう。即ち原始人の歌舞は、狩獵と、外敵に對する防衛及攻擊に對する僅線の如き、其他種々の繪畫、彫刻の或は自己の所有の標榜とし、或は自然物の崇拜と驚異とから、それに對する表標とした如き、下って人生に宗教の重大の意義と、於ては只々宗教に奉仕する外能のなかった藝術だったのだ。

當時にありては藝術は現代の如く個性々々個性尊重の特性化に反して類性的であり或る意味に於ては一般的（普遍的とは違ふ）であった。

然るに近世に及んでは、中世の如く宗教に奉仕し、宗教に類屬してゐた藝術も彼の宗教改革の結果他方科學の進歩發展した結果既に宗教に奉仕すべくあまりに彼宗教は之を求めなくなった又藝術自らに於ても創作者の自覺と鑑賞の心理に於いても往昔の如き情態にあるを許さなくなって了った。

□□□□□

此に於て、藝術は藝術自らの意義と價値を求め探り出した。

『藝術とは何ぞや』恁う彼等は疑を懷き又『藝術は藝術自らで足りる。即ち藝術のための藝術を主張する如くなった』斯く藝術が自らの道を求め、自らの價値を定めはしたものゝかくては餘りに、めまぐるしく進歩し、向上してゆく文化の世に於て自らの價値に疑が又も出來てならなくなった。

單なる遊びの心を喜ばする——休日の喜びと、休日の娯しみとの意味に外ならないいまだらうか？ある懷疑にさまよふうちに或る一派の人々は殊にトルストイなぞは『人生のための藝術』——を云々し出した。

こゝに亦原始藝術の功利性を求め、而して自らこの世の生活に効驗しようとした。が、藝術は所詮藝術である。宗教（宗教といふはこゝでは世俗の謂ふ夫であって絶對的の宗教をさしてはゐない）でも無ければ道德を說く修養書でもない。それかと云って只單なる遊びでもあり得ない。そこにこそ藝術に個性が尊重せられるのである。獨創を云ふのである。明に創作又は創造と云ふのである。

彼藝術家の個性云々を嘯かましく云ひ、彼の人格を云々するやうになったのだ。所詮藝術は創作者の人格の表れの外はなくなったのだ。そこには宗教も、道德も政治もない。只作者の個性が表れ、作者の人格の表現に外ならなくなった。

茲に藝術の特殊化があり、個性尊重が生れる。各は讀者は藝術皮を叅考せられるといい。

□□□□□

然物の崇拜と驚異とから、それに對する表標とした如き、下って人生に宗教の重大の意義と、於ては只々宗教に奉仕する外能のなかった藝術だったのだ。

當時にありては藝術は現代の如く個性々々個性尊重の特性化に反して類性的であり或る意味に於ては一般的（普遍的とは違ふ）であった。

然るに近世に及んでは、中世の如く宗教に奉仕し、宗教に類屬してゐた藝術も彼の宗教改革の結果他方科學の進歩發展した結果既に宗教に奉仕すべくあまりに彼宗教は之を求めなくなった又藝術自らに於ても創作者の自覺と鑑賞の心理に於いても往昔の如き情態にあるを許さなくなって了った。

□□□□□

此に於て、藝術は藝術自らの意義と價値を求め探り出した。

『藝術とは何ぞや』恁う彼等は疑を懷き又『藝術は藝術自らで足りる。即ち藝術のための藝術を主張する如くなった』斯く藝術が自らの道を求め、自らの價値を定めはしたものゝかくては餘りに、めまぐるしく進歩し、向上してゆく文化の世に於て自らの價値に疑が又も出來てならなくなった。

單なる遊びの心を喜ばする——休日の喜びと、休日の娯しみとの意味に外ならないいまだらうか？ある懷疑にさまよふうちに或る一派の人々は殊にトルストイなぞは『人生のための藝術』——を云々し出した。

こゝに亦原始藝術の功利性を求め、而して自らこの世の生活に効驗しようとした。が、藝術は所詮藝術である。宗教（宗教といふはこゝでは世俗の謂ふ夫であって絶對的の宗教をさしてはゐない）でも無ければ道德を說く修養書でもない。それかと云って只單なる遊びでもあり得ない。そこにこそ藝術に個性が尊重せられるのである。獨創を云ふのである。明に創作又は創造と云ふのである。

彼藝術家の個性云々を嘯かましく云ひ、彼の人格を云々するやうになったのだ。所詮藝術は創作者の人格の表れの外はなくなったのだ。そこには宗教も、道德も政治もない。只作者の個性が表れ、作者の人格の表現に外ならなくなった。

茲に藝術の特殊化があり、個性尊重が生れる。各は讀者は藝術皮を叅考せられるといい。

□□□□□

扱て如上の藝術に於ては、作者といふ一天才者に於て藝術は既に完きであり彼に藝術をみる。只彼がそれを文字に、彫物に、畫に現して客觀化して吾々の觀照を許して與れるに外ならぬ。

天才のなき所に藝術は愈々創造されない樣になった。

彼の棲む土地、彼の住する地の人々は、而して彼の素質に依って——或は文字に、或は彫物に、或は舞踊に、或は繪畫に、或は音樂に藝術化されて人々の鑑賞に値ひするものになる。敢て土地と人民を離れて文藝なしと謂ふ必要は毫もなき自明のことである。

□□□□□

然らばわが同胞の文藝は如何と吾々は生活してゐる。この一事は明に文藝を生まなくてはならない第一條件である。第二に文字を有すり、假ひそれは故國のものにした所で——、色彩にも理解ある人民だ、また音樂にも舞踏にも理解ある人間でなければ——われら在米同胞も。第三、天才者がゐるか？否か？に於てこの問題は決せられる。第一第二の條件は必要な文藝や術を創生せなくては措かない要件である。が、この第三となっては易々として解決せられない。天才を生み育つべく吾々移民の生活は隔てゐる、遠きものではないか！

天才は必ずゐると信ずるにした所で、彼を生し、彼を認め彼を愛するだけの移民の生活になってゐなくてはつまらぬでは無いか？！

吾々移民自らになるちつぱけな民の手になる文藝品に親しみ、愛するよりか、故國の文壇によりよく親しみたがり、愛を有する吾々の生活では為ってはゐるまいか？

故國の文藝雜誌なり、小說詩歌の單行本なりを奈何に多く讀まれつゝあるかを思ふてわれら移民の手になる文藝品に一顧の勞だに惜む吾々移民生活ではあるまいか？

五月の午後の靜まるる、まどろむ父のやわらかきその息の、

◇破れたる鏡

夏子

二十五の若い身そらで過ぎにし凡ての悲劇を赤い〳〵血に突ぜてこの世に殘したる南の熱い郷の病院の一隅で敢なくなった悲しい女のある心もちを歌って見ました

靜かにかなしくも破れたる鏡
なるうのひとつ一つの鋭きかげ
に戀しきはのあの人の興へし毛織
らにひたしむ嘆き。いたましく
もあせゆくむねの、二つの乳房
やせたる玻璃の指をもれ、いた
三つの男の顏、父と兄と、あゆ
こと以來別れしあの人、——わ
びしき幻想の今宵、仇なる懼れ
だきしめて夢に入る。——

悲みに生れ來し、さみしみに
生いたちぬ、奇しきさだめに愛
は燃ひたり、愛の畑のなめし憎
しみ、愚かなりしか罪の秘め事
なにごとも傷き胸に包みて、ゆ
六つの年に別れしを、——今は
六十路の袞のやつれ、思ふも傷
々し、安らかに血を吐く夕、悲
しき兄のうき心、父の心とあの
人の狂ひし心と、わが身のいた
ゆく、うの蟲の心根、——とけ
ゆくわがいのち。

日米俳壇

◇マグナ吟社（參拙選）

三茶

島暗く森に若者夢ハロキンの夜であつた。

鳥眠る可くこの森深して友を呼ぼん
病院の冬木馬繋がれて美しい毛布　鈴
暗くこの島わたり一森一森のレシデ　燈臺草
冬木倒して隣を見ない日が據き　劫
返事になやむ我れ島暗く　雨
二人行く共々に思ふ冬木立つ　雨
前非を悔ひ囚人服の陽を夜　好
霰の降る日きれのよい言葉で　結ふ
女　日本人日本銀を嘆ひ一鉢の水仙　芥子
軍人ゆたかに歩み小さき女の襟巻　玉
校庭の冬木に嵌文なり吾ら歩み　見
冬木のそばの街燈淋しく歩めり

◇故郷の空の歌

吉盛花

もう大方の花は散り失せて千年の草木が新綠の衣をまとひ何にとはなしに人の氣も張り詰ゆ如うな、晩春のひと夜であった。私は肉體の疲勞とやるせない心を幾らかでも慰めたいと思ふて、あの柳の木が生ひ繁つたエス川の川岸に足を運び乍ら、獨りでそぞろ歩きをしてゐると不圖た夏が『パパアが居なくて淋しいから今夜も是非遊びに來て下さいね』とひるまに頼んで置いた事を思ひ出した。

全然ひるまの事を忘れてゐた譯ではなかつたけれど何だか女ひとりの家に毎晩行く事が自分ながら氣がとがめるのと、もう一つは夏かそれとはなしに私に仕向ける素振を薄々知らんでもなかつはから今夜から行く事ゝ斷然止さうと思ふて、あの川岸へと出掛けたのだあつた。

けれども夏が、私が遊びに行く度びに『好ゝ來て下さいましね、た勉强の邪魔になるでせうが堪忍して頂戴』と氣の毒相な面持ちで、而かも衷心感喜びの表情をする事を感じたやうな表情をする事を思ひ出すと、知らぬ間に私の足は彼女の家の方へと向ひて行くのであつた。

なることを——。思ふてもみるがいゝ月々多くの文藝雜誌が故國から來るかを——。而して文藝の書物の新刊者の如何に速に來るかを——。そこに私は在米同胞の文藝を愛するを知る。知るが故に在米同胞の手になる文藝品を眞實に愛して欲しいことを切望するも必である。

私は米國に在る邦字新聞が今一層貧しい幼稚な粗雜な荒金の文藝品であらうが好遇し今一層文藝欄を擴張して欲しい。故國新聞紙を思ふても、あまりにも文藝を優遇してゐないのを私達は悲しむ（完）

川岸を添ふて夏の家に行く

恒吉盛花

までには可なり長い間砂ぼこの田舍路を歩かねばならなかった。私は色々な事を考へながら、彼女の家まで行き着くとお夏は前の家主が置き去りにして行った窓際に身を寄せると窓掛の破れ目から、彼女の姿がよく見ゆる處であった。

『パパアが長い間ジッと立つたまゝで内を覗いてゐる間に、お夏は幾度か異った歌を諳ふたり彈いたりした。其の中で「故郷の空」が一番氣に入つたと見ゐて彼の歌を繰返へし繰返へし歌ふた。私も非常にあの歌が好きだつたから心の裏で——夕空晴れて秋風吹き。月影落ちて蛩虫鳴く。思へば遠し故郷の空。ア、我が父母如何にか在す——と歌ふて見た。何んと移民地の子等が歌ふ歌にふさはしい歌だらう。其の歌が深く私の心の裡に染み込んで行くと、私は涙ぐましい感傷的氣分になった。

『あゝた夏も僕と同じ樣に淋びしいのだ、老夫が入院してから彼れは是れ、三ケ月も經つのだから冷かに戀を棄てなん心にも折々は彼女に對する同情心も一時に湧いたのであつた。

『あら、貴君何時の間にいらしたの？』

夏は、ポーチへ出て私の側に腰を下した。

『ほんとに何時いらしたの、妾もっと知らなかつたわ』と繰返へしてにッこり笑顏を見せた。

『もう餘ッ程先刻に來たよ、た前が故郷の空の歌を彈いてゐたので遂び僕も悲しくなつてね、斯うして靜かに月を眺めながら遙かに故郷の空を偲んでゐた處さ、あの歌は何が實に好いね、一番も二番も確かに有情の詩人が苦心の作に違ひないよ、僕が歌つて見やうか、』

『澄みゆく水に秋は來たり、玉なす露はすゝきに滿つ。思へば似たり故郷の野邊、あゝ我が兄妹誰れと遊ぶ——僕等見たやうに遠く故郷を離れて異郷に漂泊ひの生活をする身には一入懷かしい氣のする歌ではないか、何等慰安のない移民地では唯歌のみが慰安と同情を供給して與れるやうだ』と私は常になく染み染みと彼女に語つた

『全くですわね』としんみり答へた、た夏の眼には美くしい露の玉が宿つてゐた。

〜〜〜

日本近信（十六日）

現代を支配する一つの思想

に前達を喰て置く

資本主義跋扈時代

▲變らねばならぬ社會組織

『社會問題研究』の京大教授河上肇博士は八月九日から東京市一ツ橋の帝國教育會で講演する爲め、信州大町の夏期大學を打上げて東京市神田の關根家旅館に浴衣姿で寛ろぎ講演の草稿に加筆しながら『資本と勞働との闘爭は却々激しいが、今日の如き社會組織で押進めるならば恐らく永久に

▲熄む時はおるまい、吾々は學者の立場として學問の上から嘘を謂ふ譯にも行かんので益々激烈に成り行くだらうと思ふ、私は公言して憚らない』と先づ博士は學者的見地から明確な斷案を下した『近頃澤澤男等に由つて立てられた協調會も、或點までは妥協が出來やうが、眞實の協調は先づ不可能であるまいか、今日の一般資本家といふものが、俺は前達を喰はせて置くんだといつた思想で臨んで居る

▲マルサスが代表した個人主義的思想はそれである、貧乏人が聽けば至極氣持が惡い、日本の大部分に此思想がある之が資本主義であつて、其思想に支配された社會組織である、私は今度この思想を捉へて善惡批判の斷定はしないが、講演の題として斯かる組織に就て述べたいと思つて居る、一體マルサスやアダム・スミスやリカードなどの唱へた事は古い、其後に起つたのはマルクスの思想である前三者を個人主義的經濟思想の代表者とすればマルクスを

▲社會主義的經濟思想の代表者として公平に根本的の歴史を述べたい、近世經濟思想史といふ題なので、一々批評を加へたり述べる一週間で出來ないが現代を支配するこの二つの根本思想を述べる、今日の日本人として尠くもマルクスの思想は知る必要があらうと思つて居る』と語る博士はまだ手近な問題に立戻つて『一體今日の資本家は社會組織は

▲千年萬年變らぬと思つてるから滑稽で進化論が肯定された今日、社會組織だつて永久に變ではない筈である、社會主義といへば實際誤解もされやうが、資本家からは見れば危險思想であらう、然し我々は日々家族全體が此生活をしてゐる、それを一般に社會に擴げる許だと見るので恰度明治維新も此思想の爭闘で資本家一派が藩籍を奉還したのは早く彼等が

▲眼覺めたのだと思ふ勞働者が聯盟すれば資本家も聯盟する相伴うて拮抗して行くので、私は今後更にストライキ等は漸次に繁くなりゆくと思つて居る、どうも然うより外に思ひ得ない』と博士は結んだ

間の山（後編）四九六　中里生

うの盤日城中の御番所で勤番の總寄合がありました。いつも月に少くも一度はある詰合でありましたけれど、うの日の寄合は特に念入の寄合といふ事でありました。

それは、御老中が見ねるといふ事もあるし、また御老中の名代に駿府の御城代が立ち寄るといふ噂もあるし、それ等の接待の準備や、また先日の流鏑馬の催しに就ても後始末や何かの相談もあるのでありました。

駒井能登守も無論、うの總寄合に立ち合はねばならないのでありました。それでた供の者はた供の用意を整へて主人のた出まを待つてゐました。

こゝに訝しいことは、まだた君の方が今朝から枕を上げない事であります。殿様の御出仕には、いつも人手を借らぬにお世話を申上げる寵愛のた君が、何したものか今朝は氣分が惡いといふて、能登守の前へ姿を現はすことをしませんでした。それだから能登守は他の女中の手によつて世話をされながら、

『何處が惡いのじや』

と訊ねました。

『何處がた惡いのでございますか急に……』

と云つて訊ねられた女中もお君の方の病氣の程度を知らないものゝやうでありました。

けれども、斯うしてゐるうちに少し位の病氣は押しても此處へ見ねるであらうと能登守はまた思つてゐましたのに、た君の方は此の朝に限つて、遂に能登守の前にうの姿を現はすことをしませんでした。能登守は其を物足らず思ひました。物足らず思ふのみではなく、た君の病氣が甚だ輕いものでなからうといふことを心配しました。

けれども早や出仕の時間も迫つたから、わざ〳〵其の病狀を見舞うてやる遑がなく、女中達によく看病の要領を告げ、迫つて醫者を遣はすから大切にしてゐるやうにと言ひ置いて邸を出ました。

この日の詰合には當番も非番も皆集まるのでしたから追手の門は賑はひました。二の丸の下にある御番所の大廣間は、これ等の詰合で一杯になりました。能登守の一行が御番所へ着いた時分には、大方其の席が滿ちてゐました。上席の太田筑前守も亦別席に休憩して會議の開かれる時刻を待つてゐました。御番所といふのは大手の門を入ると少し上がり行つた處の左手にあるのであります。その右は二の丸で後は樂屋曲輪といふのであります。表門の左右には長屋があります。お長屋の前には腰掛があつて足輕が囲めてゐました。此の御番所の表門から入つて、お長屋へた供を待たせて、能登守は其を物足らず思ひました。

能登守は其を物足らず思ひ、刀を提げて玄關へかゝりました。迎への者は、いつもするやうに上役に對する禮儀を盡して能登守を迎へました。これは今日に初まつた事ではないけれど、何故か、能登守は此の時に胸騒ぎがしました。一種の不安な氣持がヒヤリと能登守の面を吹いて玄關の大障子に何か暗い色が漂うてゐるやうに見ねるから、これで能登守は何となく胸騒ぎがしたのであります。

思ひ返して見るとうの不安は、今朝に限つてた君が姿を見せなかつた事から起る心配の變形であると辯解が出來ないではありませんでした。あゝ、出かけに一度、た君の病狀を見舞つてやればよかつた、併し大したことはあるまい、今日は此處へ醫者も詰めてゐる筈だから、其れを急に見舞に遣はさうといふやうな事を思ひながら能登守は刀を提げて大廣間へ進み入ると、五百人足らず集まつた勤番の何れもが能登守に對して上役の此席に坐して敬意を表したけれども、其席の上の何れかに、やはり不安の色が深うう樣に見て、まだ能登守の胸騒が止りませんでした

●結婚媒介會社

▲太田綱次郎睨まる

▲太田綱次郎が日露協會學校の命名し給へる事に就て日露協會學校と別に設立の計畫を立て著々進行中で來年の夏には授業開始の運びに至ると云ふ政府

●日露協會學校

▲明年哈爾賓に開校

委員長に後藤男爵間に大養氏

日露の子弟な教育する目的で

日本人にして西伯利方面へ行く者近來頗る多きに拘らず露語を解する者極めて少くそれが爲に邦商上の不利のみならず老

▲彼我の理解を缺き兩者の發展上妨となる點が少く無い乃

で今回日露協會では從來の露語講習所を改めて日露協會學校と

國際汽船の紛紜は原首相の斡旋により解決を見る筈なりしも內田氏の奇禍により尚未確となり居れるが八月一日より營業を開始し各社の提出船は二十六隻二十一萬一千三百二十二噸と決定せり而してこの提供船を擁保として社債を發行手筈にて紛紜の爲めに社債發行に何等の障害を見ることなかるべしと

●三高校開校期

文部省は高等學校學生收容力增加の方針を以て最に大正七年度本年度より開校すべき旨を聲明し入學志願者を募集せるが入學試驗の實際は右四新校の開校と別に學制改革に依り新に中學四年修了者に入學資格を附與せる關係より受驗者總數一萬九千九百十七人に達し四校の開校に依り僅に取容力を增進しても受驗者の數は前年の約一倍半以上に達し却て入學難を激成せるの傾きあり

●國汽提船決定

●國民外交研究會

國民外交研究會は十一日築地靜養軒に開會佐藤鋼次郎、宮作衛、谷森眞男、矢野恒太、窪文三、松田源治、泉哲其の他諸氏出席高橋博士は山東問題に就き專管居留地と共同居留地との法理及び實際上より詳細なる比較論を爲し其他諸氏より交々意見の開陳あり大體に於て今回外相の聲明を以て時機を失したるものとの議有力なりし

■雜■

■英國では大蔵大臣が物價騰貴の現狀を『富豪も貧困者も共に非常な不幸狀態にある』と言つてゐる▲是れは之れ物價騰貴が國內の不穩を釀しつゝあるを說くもので▲干戈の戰爭は勝利に了つたが國家は『物價の大敵』によつて破滅せしめらるゝと言ふ謎では無い眞銘の警だ▲朝鮮總督は噂の通り齋藤海軍大將に決まつた▲かゝる現役大將に引き戻しをした所がチヤンチヤラ軍刀の音でも好くなる事か頗る可笑しな話だ▲政友會の補がゆるんだといふ說もあるが元來がセイトウの形をしてゐないひべき補なぞ始めから無い

■組■

■富豪も貧困者も共に

（イセジフ）
富士清
日本最上醤油
醸造元　岩崎清七
▲宮內省御用品
▲大正博覽會其他ゐ於て多數金銀牌を受領
本品之特色
▲本品の色は最良品の特色とする淡色
色の淡色なるは小麥の使用分量の多き事と混り物の無き事
和洋食料品卸商
北米一手販賣所
太陽貿易商會
447 Washington St., S. F. Calif.

California State Life
Home Office
Forum Bldg.
Cor. 9th & K St.,
Sacramento, Cal.
加州生命保險
スンラーユシンイ・フイラ　トーテス・アニルオフリヤキ
加州日本人部人理代總部
竹森寅吉
アドレス
上記ホーム
オフイス內

東京 大阪 朝日 次取 桑港 知新堂 17 Belderam St.
本年度新茶定價表
△進物用▲袋入之部
相馬園 一斤 七十五仙
一斤 一弗
一斤 一弗五十仙
春富士園 一斤 弗
一斤 弗
最上煎茶 一斤 弗
大走新茶 一斤 弗
▲特別精撰
相馬自園 一斤 弗
富士自園 一斤 弗
▲鐵入之部
相馬山一 一斤 一弗廿五仙
千代の友 一斤 七十五仙
一斤 一弗
一斤 一弗八十五仙
寒梅 一斤 一弗
一斤 一弗九十五仙
花の香 一斤 弗
一斤 弗
最上煎茶 一斤 弗
一斤 一弗五十仙
大走新茶 一斤 弗
一斤 一弗廿五仙
相馬自園 一斤 弗
一斤 一弗廿五仙
富士自園 一斤 弗
一斤 一弗五十仙
一斤 一弗八十五仙
▲挽茶之部
相馬園 三オンス 一弗
藤海軍大將 三オンス 一弗五十仙
現役大將 三オンス 一弗七十五仙
●別製 一弗五十仙 ●特製 三オンス 一弗七十五仙
▲濃茶國玉露 一斤 四弗
好老松 三オンス 一弗
花の白 中 三オンス 一弗
王冠 中 三オンス 一弗五十仙
相馬茶店
送金なき時は C.O.D. にて發送す
電話 大川一九八
234 E. First St., Los Angeles, Cal.

肥料 桑港 有物商實 各種販賣 小林商會
皮膚病專門
男女難症全治保證
通信は總て日本文にて宜敷
診察時間自午前十時至午後九時
醫學博士 劉日初
桑港グラント街五〇二
Dr. LOU YTT-CHO
502 Grant Ave., San Francisco, Cal.
Phone China 224

小兒保險金領收
小生子供六歳及三歳先般アメリカン・ナショナル保險會社桑港代理店ムース氏を經て保險加盟處双方死去直ちに契約の保險金領收致候間同社の正確とムース氏の親切なる取扱を謝し候
桑港グリー街一四二二半
石井定吉

炭礦人夫募集
人員四十名を限る
キヤマー石炭會社フロンテヤ第一坑に就働參ケ月以上就働者にはソートレーキ及びボカテロ地方よりの汽車賃を支辨す
從來フロンテヤ第一坑は閉鎖し居たりしも一昨年再開以前に倍する好層九呎より十一呎を發見し廿三、廿四、廿五、廿六等のエンツリーを目下探堀中就れも安全にして金儲けは腕次第短期間にして資本を得んとする人々は至急御申込あらん事を希望す
日本人部主任　高田菊太郎
P. O. Box 25, Frontier, Wyo.
申込所　ソートレーキ市　東洋旅館
ボカテロ市　姉崎旅館

王冠 櫻 輕便電氣鐵道會社
櫻面都市行へは毎日二時間毎に桑港を發する快速電車
Oakland Antioch & Eastern Railway
Key Route Ferry Phone Sutter 2339

株式募集廣告
本會社從前は一千餘英町の野菜園耕作の豫定の處東部市場好況の結果更に一千英町を增加する事に相成り事業大擴張の爲め新に五千株を募集す
◎株式は理事會の決議に依り賣買價格を金廿二弗五十仙とす
◎新株五千株の內二千株は既に神垣喜代松、中島兼太郎、中村吉助、永井多五郎、藤本百太郎、是松角三郎の六名にて應募濟につき殘り三千株を一般に募集す此際至急申込れたし
◎委細は本社又は左記申込所へ問合せられたし
P. O. Box 73, Vernalis, Calif.
申込所　29 E. Lafayette St., Stockton, Calif.
安藝ホテル主人
▲歩合耕作者一百組募集す▼
東洋殖產株式會社
岡本喜代太郎

◎驚く可き家傳の神藥
加州ロスアンゼルス市
本舗　弘盛堂
保田源太郎謹報
肺病心臟病大妙藥
S.Y.
SOMETARO YASUDA
LOS ANGELES CAL.
米國特許局認可
如何なる重患者でも二週間分を服用せば必ず其奇効を奏す
定價　一週間分　金十弗にて郵送す
羅府東一街三一五
日本藥舗
電話　一一九四七
THE NIPPON PHARMACY
315 E. First St., Los Angeles, Cal.
類似品あり御買求の際商標に御注意を乞ふ

ロスアンゼルス (廿九日)

歸國者へ注意

▲再び所得稅支拂に關し一時又は永久的歸國の何れにせよ戰時所得稅を出發に際し納付の手續きを履行せざるべからざる事と爲り居るも往々同胞中出發間際迄此の手續を怠さる爲め乘船に際し途に出國を拒絶さるゝことあり必ず乘船前書類を完備し置かざるべからずとて特に當市稅關より注意を發せる由なれば再度歸國者のため必要事項を左に掲載する事とせり

一、歸國せんと欲するものは其所得稅を法規の如く納付せりとの查證を受くる爲め旅券携帶加州羅府フェデラル建物内三百三十號室に出頭すること

二、右の查證を受くる爲めには左の各項を必要とす

▲旅行券明示の國籍▲結婚者か獨身か▲妻女在米か否か▲在米扶養者の有無▲米國に於て貯金をなしたる金高に關し歸國者の財政的標準を定むるに必要なるに付き銀行通帳其他の證據の提示▲職業の種類、給料高等を示せる屋主の證明其他

以上の外尙は細目に渉る注意事項ある由なれば歸國者は充分に注意し乘船に際し面倒起らざる樣豫め手續の必要にして同上の手續きは單に所得稅に關するのみにて稅關及び移民局の手續とは全然別の問題なりと云ふ

漁船の行衛不明

サンピードロ港の漁業家國府田氏所有の漁船アトラス號は廿七日午前三時頃突然行衛不明となり今以て何處に隱匿されあるや不明なる由なるが今其の内容を聞くに國府田氏と其米人の鐘詰會社間にボーナスの額に就き係爭中にて或ひは不法にも某鐘詰會社の漁船を隱匿し居るにはあらざるやとの嫌疑を蒙り居るらしく若し事實隱匿者の同會社なりせば不都合も甚だしき次第にして刑事問題の起るは勿論にて同港の漁業組合にても漁業家の利益保護の爲め最早默し難しとて目下國府田氏と係爭中にある某米人鐘詰會社に對し嚴談に及び居れりといふ

同胞婦人罷業

サンピードロ港ニールセン・キャトル鐘詰會社就働中の同胞婦人は曩きに監督の米婦人と同胞婦人に對する待遇に甚だしき區別あり同胞側には何等便宜を計らざるより遂に同盟罷業するに至りたる次第なるが其後會社側にても明年度よりの契約にも影響すべきを憂慮し同胞婦人の滿足復業すべき樣努力すべしとは當時報道せる次第にして既に事件の落着せるとの一般の思ひ居れりとぞ

▲其後の成行きにつきましては未だ解決に至らず日々數十名の婦人就働者を要しつゝあるに同胞婦人の二十七八名の休業せる事にて會社は非常に作業上に大困難を來し何等か緩和の策を立て復業せしめんとするも同胞婦人側は差別的待遇の全然撤廢さるゝの保證あるにあらざれば復業せざるの意志强固にて會社側は近く同胞婦人側の要求を容れ復業を乞ふに至るべしと

●同胞婦人自殺未遂　サンピードロ方面より出羅イーグル・ホテルにて廿六日夜腦腹にピストルを當て自殺を計りたる遠藤某の妻女は目下日本病院にて福田村上の兩ドクトルの治療を受け居り生命だけは大丈夫取り止め得らるべしとのことにて原因は屢きにヒステリーならんとの噂さなりしが同妻女は久子と呼び當年廿一歳然かも最近寫眞結婚にて渡米せる由にて夫婦間の折合悪く人情風俗の相違せる米國に渡り望郷の念の起りたる折しも夫の小言に世を悲觀し斯くも短慮を起せるものにあらざりやとのことなり

●在米の伜を心配　高松金治なる同胞は明治三十九年頃渡米し當時は當地郡立病院の掃除人として勤め郷里にも音信し居りし由なるが明治四十年同人のフレスノ地方に赴くとて當地を去りし以來音信せざる由にて郷里の老母(七十六歳)は日々伜のことの心配し途に近來は全く精神に異狀を來たし側の見る目も氣の毒なりとて神戸なる桝本幸吉なる者より取調べ方を羅府日本人會に依頼し來りたりと

●海外博に寄附割戻　東京海外發展博覽會南加支部に於ては寄附金應募成績不良なるより爲め附然解散の可なるべしとて執務員三名連署にて各評議員に意見を徵したる次第なるが目下建築中の同博覽會建物火災にかゝるは不都合なりと

サクラメント（廿一日）

加州共産博覽會

▲愈々本日より陳列品を飛行機で運搬

▲遊覽客は例年より多く昨夜來入市者陸續として白人旅館やホテルは大いに賑ひを呈したやうに見受た昨年の初日入場者は戰爭の爲め割合に少なく約一萬五千に過ぎなかつたが本年は其倍數即ち約三万人もあるうとの見積で八日間の入場者二十萬人と豫算である本朝十一時には布哇郡よりの陳列品を▲青空渡る飛行で運搬して來ると云ふので大評判而して會場の方では陳列準備は既に整ふて其着陸を待受て居た午後一時より前田馬の其合間に餘興として加州一の二匹の悍馬鞭襲の見世物やエデー・サンドーリなる大力男が體上を三千五百封度の重量ある旅行用自動車で軌せるなどが呼物であつた

花婆さんの排日論

▲ブラサ郡共進會後に開催せしブラサ郡共進會閉會後の去る二十八日夜北部加州聯合婦人倶樂部の集會を催し席上内政委員長の肩書あるブラッドフォード・ウードリッチ夫人なるた婆さんは一場の排日演説を試みブラサ郡の婦人が今にして日本人の排斥を企てざれば二十年後の同郡は黄色人の爲め蹂躙さるゝに至るべし加州は米國人の加州なりとの標表を各婦人會若しくは團體に掲げて努力すべし日本人は同化せざる國民なり婦人倶樂部で紅茶を啜つて時事を解せざるなどは以ての外なりとられはそれば大氣焔なりしと

浪花節と學園寄附

コルサ家持一同は來月一二の兩日同地に浪界の花形敷島大藏を聘して浪花節を聽き其入場料の全取入を同地の學園に寄附する由なり

牝馬失踪

ヨーロー郡ブロードリックの野菜業者喜多川甚四郎氏の牝馬二匹毛色は黑鹿毛共に去る二十六日以來行方不明にて目下捜索中發見者には相當の謝禮をする由

妻女渡米

野尻農産會社員神奈川縣人綱谷金八氏の妻女サクは九月二日入港のサイベリヤ丸にて渡米する由

歸國

第四街元山床主人元山政一氏は妻子同伴にて來月十九日の春洋丸便にて當市宇都宮爲太郎氏は來月十七日のコレヤ丸にて一時歸國の由

勞働日

九月一日の（月曜日）は勞働日なれば當市日本銀行は休業する由なり

スタクトン（廿一日）

レントン四十弗では

▲農事部の生産表養表は勞働者の間に盛んに配布せられたるが地主がデルタ會社から他へ移つたのに關聯して河下デルタの借地料が一躍四十弗といふ事になつた歩合ならば三分一といふことに決定した此高いレントが果して拂へるかどうか此高いレントを拂つたら薯やアニオンは何程に賣らねば引合はぬか充分に精算して算盤が取れて後始めて借地する樣にせねば非常な窮境に陥ゐる懼があるとは一般識者間に唱へられて居る所である昨日は午後一時から日會事務所に於て農事部委員會が開かれ此事に就て熟議されたりして生産費の表を作成して警告文と共に各農園へ送致する事となつた同委員會で作つた薯アニオン生産費▲ポタトー生産費

俗地料	
ブラサ（二弗八十仙十袋）	
ハロー（五回）	
植付け	
ホーニング（二人二回）	
水引	
ディッチ漬へ	
薯堀（十人）	
耕作費	
ホーリング	
倒馬費	
消毒費並びに金利	
サッタ及トライン（十弗宛）	
其他雜費	
合計	
一英加平均收穫高	袋數
一袋に對する生産費	

▲アニオン生産費	
俗地料	
シーズ	
プラウ	
ハロホ	
デスケ	
畑グリーニング	
植付け	
ホーイング	
薯取り	
水引	
アニオン漬へ	
アニオン引	
サッタ詰め	
ホーリング	
倒馬費	
消毒費並びに金利	
サッタ及トライン（十弗宛）	
其他雜費	
合計	
一英加平均收穫高	袋數
一袋に對する生産費	

ワツソンビル（廿八日）

▲農事部の生産表養表は勞働者の間に盛んに配布せられたるが地主がデルタ會社から他へ移つたのに關聯して河下デルタの借地料が一躍四十弗といふ事になつた歩合ならば三分一といふことに決定した此高いレントが果して拂へるかどうか此高いレントを拂つたら薯やアニオンは何程に賣らねば引合はぬか充分に精算して算盤が取れて後始めて借地する樣にせねば非常な窮境に陥ゐる懼があるとは一般識者間に唱へられて居る所である昨日は午後一時から日會事務所に於て農事部委員會が開かれ此事に就て熟議されたりして生産費の表を作成して警告文と共に各農園へ送致する事となつた同委員會で作つた薯アニオン生産費▲ポタトー生産費

俗地料	
ブラサ（二弗八十仙十袋）	
ハロー（五回）	
植付け	
ホーニング（二人二回）	
水引	
ディッチ漬へ	
薯堀（十人）	
耕作費	
ホーリング	
倒馬費	
消毒費並びに金利	
サッタ及トライン（十弗宛）	
其他雜費	
合計	
一英加平均收穫高	袋數
一袋に對する生産費	

▲アニオン生産費	
俗地料	
シーズ	
プラウ	
ハロホ	
デスケ	
畑グリーニング	
植付け	
ホーイング	
薯取り	
水引	
アニオン漬へ	
アニオン引	
サッタ詰め	
ホーリング	
倒馬費	
消毒費並びに金利	
サッタ及トライン（十弗宛）	
其他雜費	
合計	
一英加平均收穫高	袋數
一袋に對する生産費	

右の表で見ると薯一袋の生産費は二弗五仙アニオン同じく一弗十七仙といふことになる卽ち右價格以上で賣れねば儲からぬといふ事になる更に語を替へて云へばポテト百袋五百十袋以下の收穫しか無い古いランチを四十弗で借りて結局損失を云ふことに歸着する彼樣な有樣であるから右の表を參考にして若し算盤が取れねば斷然止めなければならぬ儲からぬ事が始めから分つて居ながら「什麼にか成だらう」でズル〳〵に喰つ付いて行くことは愚の骨頂であるうんな不徹底なことは今後斷然改めなければならぬ

錦帶堂十周年賀出

本支店を合併擴張したる錦帶堂にては丁度開業十周年に相當するを以て合併披露並びに十周年祝賀の事務及び會計報告あり異議なく承認續いて南格地方に起れる同胞排斥の原因及び經過等につき同地に出張取調べを終了し過日歸傳せる笹森氏より實地調査の結果に就て報告する所あり熱烈に亘り種々討議を凝らしたる結果は左の如し

一、排斥問題調査書を作製し領事館在米日會及び本會全會員に報告すること

二、白人社會に同胞に對する理解なき爲め勉めて白人と接近する機會を作り書物を送り誤解を解くに努むること

三、白人に排斥の口實を與ふる等の行爲卽ち密賭博等を嚴禁し南格に於ける適當なる辯護士を儲ひ同地方に於ける今後の排斥問題の成行を監視せしめ詳細の報告を爲さしむる事而して其都度適宜の方法を講ずる事

▲小學校教員呼寄

出願中の小學校教員呼寄の件に關し總領事館より出願關係者の出頭を要求し來れるより協議の結果止む を得ざるの必要あらば代表者を選ばしめ桑港に派遣するに決し今一回總領事館に對し證明下附を請願することゝす

其他證明事務取扱ひ上に於て領事館よりの通牒に關し種々の報告あり十一時半散會

愛知縣海部郡神守村大字越津

大鹿林松殿

拙者儀最近便にて歸國可仕候間至急御面會致し御禮申述べ度當方迄御來車下さるか御住所御通知被下度願上候

キング五番　村上金松

トメト耕作者に告ぐ

當會社は愈々本年度のトメト鑵詰に着手致し候間此段トメト耕作者に謹告仕り候也

サンノゼ市　八月廿六日

グレコ鑵詰會社

電話サンノゼ一六〇八一六〇九

人員募集

▲一百十名▲アキヤンボ▲トーケー葡萄採▲來る廿九日より開始十一月末迄▲クレーツ打一ケ所五萬▲一ケ所四萬▲馬使二名

アキャンボ　山本伊平　R. 1, Box 158 Acampo Calif.

馬失踪捜索

牝馬二匹、毛色黑鹿毛、年齢四歳と五歳、體量千二百斤と千三百斤、一匹は頸繩付一匹はなし去る二十六日以來行衛不明所在御通知の方には相當の謝禮す

喜多川甚四郎　P. O. Box 1 Broderick, Yolo Co.

中國商會

申込所　24 Main St., Lodi, Calif.

保險

ウエスタン電話メーン四〇三八M　河本源吉　1309 4th St., Sacramento

債權者に告ぐ

拙者儀今回ストーン、ツラック五番農園一切の權利義務を東洋拓植株式會社に譲渡し候に就てはボーイ諸君を除く他の債權者は來る八月廿八日より九月五日迄の一週間内に須市東ラフエット街一二四番地の二週間内に須市東ラフエット街廿九番安藝ホテル主人岡本喜代太郎氏まで御申出相成たく右廣告候也

八月廿六日　今井市助

櫻府

櫻府第四街一三二六電話メーン三〇六六番　櫻府支社

櫻府第四街一三二六電話メーン手数六六六W　十五仙店　吉永兄弟商會

櫻府第四街一三二六電話メーン三〇六六番　櫻府支社

櫻府第四街一三二六電話メーン三〇六六番　櫻府支社

日本人會

ナップパタン靴各種▲男女、子供、衣類其他何でもバカヴィル

シェーファー、ストーア

親切に日本人諸君を歓迎す

R. Schefer's Store, Vacaville

賃金

開始期日　八月十六日

二番葡萄終了まで（十一月中旬迄繼續）

募集人申込所　須市　鈴木福太郎　日本旅館　モデスト　モデスト旅館

ワイン

葡萄東部送り二十五斤箱入手数料を要せず

摘採手大募集

トタクバレー　日本人會

橋本産院

電話二六一M　内務省免許　加州公認　産婆　橋本ヤスナ　%Giblin Bros., Yuba City, Cal.

牧場讓

至急賣却したし乳牛及小牛六十二頭、馬十七頭豚二十餘頭へ一諸道具一切附き農地三百井英加、レント五千弗豆種物最適當希望者は下名へ

K. Shimada, R. F. D. Box 142-L Hood, Calif.

登錄の儀

▲國臣民登錄の儀

本會管内に於ける在留臣民にして此度登錄を得ざる理由の爲め臣民登錄未了の人は今後諸證書の提出に對して支障少からざるに付來る九月十五日迄に至急本會に出頭の上登錄相成度候也

八月廿一日　日本人會

濱田洋服店

櫻府一二一四番角　電話メーン一六六七ヒ　東西商會

日本寫眞館

櫻府第四街一三二五電話三一二三七　日本寫眞館

谷本商店

櫻府ケー街第五番角ストールビルディング　和洋食料品　電話三六〇三アール　小貿　谷本商店

佐藤歯科醫院

公認　歯科醫學士　佐藤眞吉

酒井藥店

櫻府第三街一二二八半（ユニオン街角）電話メーン四九三Y　酒井藥店

日本寫眞館

櫻府第四街一三二五電話三一二三七　日本寫眞館

吉永歯科醫院

加州公認　電話メーン一三九九七ヒ　吉永歯科醫院

石井醫院

加州公認　東京帝國大學醫學士　石井銀佐　電話メイン六三三

村上病院

▲内科▲外科▲内臓外科▲婦人科▲花柳病▲肛門科　元帝國大學醫學士　村上利通　住宅電話五四二一一　電話三二六六ヒ

紀伊商店

櫻府第三街一二二七電話メーン七七一　和洋雜貨、金物類　櫻府エム街三〇六番　紀伊商店

日本館

櫻府エム街三〇九番　電話三二八八　日本館

日の本旅館

櫻府第四街一三二四電話三二五七R　日の本旅館

西村旅館

櫻府エム街三〇九番　電話三二八八　西村旅館

三寶旅館

櫻府エム街三〇九番　電話三二八八　三寶旅館

廣島旅館

櫻府第四街一三二四電話三二五七R　廣島旅館

備州ホテル

櫻府エム街三一〇　備州ホテル

降矢時計店

櫻府エル街三一二番　降矢時計店

肥後屋

櫻府エル街三一二番　肥後屋

濱井回春堂

電話メーン三六六六　濱井回春堂

吉田寫眞館

櫻府第四街一三二七　吉田寫眞館

櫻府

櫻府支社

櫻府

櫻府

櫻府

瀧の水 (三)

倉富砂邸

勝手口

た作が驚いた姿を、眞澄は氣の毒さうに見てゐたが、

『だからね前に頼む外に仕樣がないといふんだ』

『どうしませう〳〵』と、た作泣出した。森とした屋敷の中に、た作の啜り泣の、消ゆ入るやうな聲許りが聞こゆてゐるが眞澄も只突つ立てゐる許りで、どうする事も出來なかつた。

少時泣いてゐた作が、屹と顏を上げた時、裏口から態と足音を忍ばせて、靜馬がのつそりと入つて來た。

『御隱居樣……一大事が起りました。』

『た作、貴樣の爲ぢや』

靜馬は強い聲で怒鳴つた。

『わつ、私が』

『貴樣が隱した孫のことを云ふのだらう、外に一大事はない筈ぢや』

『た作、貴樣は大不忠者ぢや』

病氣とは承知してゐながら、た作は我を忘すれた。

『私が何を致しましたか』と詰寄つて叫んだ。

『貴樣のせいぢや、孫を隱したのは貴樣のせいぢや』

『た作、貴樣は大不忠者ぢや』

靜馬の聲は凄味を帶びた。

『飛んでもない事を仰しやいます、私が何で其んなことを』と云ひかけて、ひよいと眞澄を見ると、默れ默れといふやうに眼配せをしてゐるので、た作は其まゝ口を結んで了つた。

『た作、永々貴樣を使うてやつたが、今日限り勘當ぢや。此の家に居ると碌相成らん』

『わつ、何と仰しやいます。私はお暇になるやうな不都合を致しした覺ゑは御座いません』

『大不忠者ぢや、孫を隱した惡人ぢや、一刻も此の家に居るとは相成らん』

『そ其りや餘り酷いお言葉ぢや御座いませんか。其な罪を被せられて仕暇になつては、私は死んだ助次郎に申し譯が御座いません』

『助次郎も不忠を働いたので、俺が手討に致したのぢや。貴樣は其れにもました大惡人、手討に致すのも刀の穢れぢや、出て失せ、さつさと出て失せろ』

『いゝえ、死んでもた暇は頂きません、事もあらうに餘りな』

と、た作は只泣しやくつてゐる。

『出て行け行かんか』

『行きません』

『何と申す、此の惡人奴』

靜馬は腰に下げた水鐵砲を差向けて、た作の頭に放つた。水は流れて首から垂れる。

今まで見てゐた眞澄は、可哀相にといふ氣がした。

『た作、た暇が出て却て幸ひぢや、僕の云ふことを肯いてたくれ』

『出て行け〳〵、何時までぐずする』

『却つて好い、た作、後は心配を』

靜馬は眞澄の居ることには氣も附かないやうで、只た作を叱り續ける。底力のこもつた凄い聲が、暴君のやうにた作の頭に沁込むのである。

婦人を歓迎す

海外實業練習生に

婦人練習生の成績良好

農商務省より海外派遣

新實業の勃興著しき此の世界の大勢に適應する爲め農商務省商務課にては本年は約四十名の男女海外實業練習生を募集し八月十五日から期限ださうですが農商務省商務課の新居氏は之れにつき語つて曰く「本年は手當赴任料も昨年より三割增加して廣い範圍に希望者を採用し練習地希望職業等も廣く本省としては充分の便宜と自由を附與するつもりです婦人の練習生は最も歓迎する處ですが今年度はまだ一名もありません、總て男子で約三十名の申込みあり重に米國英國で次に支那印度方面にて希望職業も多種多樣ですが電氣、失せ、さつさと出て失せろ』

『いゝえ、死んでもた暇は頂きません、事もあらうに餘りな』

▲今年度の採用試驗は九月十日頃の筈にてあと願書受付期限まで十日あり此の間に定めし一度に多數の申込があるとせでも今日までの派遣練習生五百九十人現在八十人の練習者がありまして此の中には唯一人の女子ある人洋服及び裝飾品染色法を研究中ですが此婦人は久津田廣子(三)女史として東京市本郷菊坂の佐藤女子美術の出身で年四回の報告に依る成績は數ある男子よりも群を抜き頭角を現出してゐます今年も二、三人の婦人から照會して來ましたので或は申込むかも知れません」

コルサぶし　遊の字

(ツノザ調)

○米ランチ、ボーイさんには何處がようて惚れた、コルサ、黑いお顏に白ハット、シャツル擔いでネー、ハイタップ、泥あげなんどはホントニ、粹なもの、コルサノサ。

○米ランチ、收穫タイムの忙しさ、七十五馬力キャタピラで忽ち積み上ぐ叢の山、杈はトラッカーでウエヤ・ハウス、コルサノサ。

○種まきが、八頭ホースに乘込んで馬が屁をひる迎へ風「ゴダデム・ゲタープ」是も職務とあきらめる、コルサノサ。

◎狂歌數首　憤慨生

ばくちうつ野蠻を守る夜番どのほんに大腐の天地なるかな。

雪隱の火事さへ知らぬヤケクソとなるも可笑しや野蠻燒驚。

宮本のむさしむしやくしや氣もちがひ加藤(下僕)氣取りでどうとたけうつ。

倶樂部はアテ字に書けば苦裸部なり末は裸で苦勞するなり。

帝國病院
1620-31 Post St., San Francisco.
入院隨意　大小手術の應需
專門ドクトル　渡邊恭禮
主任醫ドクトル　伊津野房一郎
診察時間　自午前十時至十二時　自午後一時至八時
桑港ポスト街一六二一九　電ウエスト七一六二

The Continental Law & Adjustment Co.
1538 Post St., S. F. Cal.
集金　全米國加奈陀確實取扱
本局　471 Monadnock Bldg., S. F.
支局　羅府サンデーゼイムベリアル
集金不能の節は無料
信用保證書御希望次第供高覽
Continental Law & Adjustment Co.

鮮魚　食料品一切
桑港ラグナ街一六一一
電話ウエスト四五〇五
海陸商會
秋蒔大根　白菜
牛蒡(外野桑樹子一切)
桑港
種子問屋　東洋種物會社

集金　全米國加奈陀確實取扱
本局　471 Monadnock Bldg., S. F.
支局　羅府サンデーゼイムベリアル
電話サター二六六二
集金不能の節は無料
信用保證書御希望次第供高覽
Continental Law & Adjustment Co.

加州歯科醫師會
桑港ゲリー街一五二六　井戸本保之助
桑港ポスト街一七九二　林德太郎
桑港ポスト街一五三〇　田中敏太郎
桑港ポスト街一六八四　山本辰雄
桑港サター街一六四五　谷田部保
桑港サター街一六七七　藤田省三
桑港ポスト街一六二〇　木暮篤太郎
桑港ポスト街一六六二　檜垣益一
桑港ポスト街一五三〇　小川榮一
桑港ポスト街一七三九
桑港ポスト街一六八四
桑港ポスト街一六四五
桑港ポスト街一六八四
桑港ポスト街一六八四
桑港ポスト街一六八四